

チャレンジ わかつきジュニア体験広場

～ 盛大に開催 ～

青少年部会は、各地区の育成会・PTAとともに11月2日（土）に「チャレンジ わかつきジュニア体験広場」を開催しました。当日は開始前の早朝からコミュニティセンターの入口に行列がみられるなど、200名近くの子どもたちが集まり盛大に開催できました。

毎年人気が高いアクセサリー作り、むにゅむにゅ風船作り、フリー木工、ストーンアート、豆乳スイーツ作りのブースに加え、今年は新たに、バルーンアート作り、割り箸てっぽう、ブーメランのブースが用意され、子どもたちは、それぞれ希望のブースを回り、様々な技能を持つ地域の大人から、普段体験できないことを教わり大喜びでした。

バルーンアート♪

初めての試みとして今年は長野市シニアリーダー2名と稲田子どもリーダー5名がバルーンアート作りの講師を務め、子ども同士のふれあいの中で学び楽しみながら作品作りに没頭する姿も。講師のリーダーらはこの日に備え公民館や自宅で練習を重ね準備をしてきました。公民館での練習会では、わかりやすく教える工夫やブース運営のアイデアを出すなど積極的に活動し、当日は講師としてたくさんのおもたちとふれあうことの楽しさも経験できたようです。



「バルーンアートに熱中」

フリー木工♪

フリー木工では、地元の大工さんから道具の使い方を教えてもらいながら思い思いの作品を創作したり、20cmもある丸太を最後まであきらめずに切る1年生の姿も見られました。

思い出♪

地域の大人との交流をしながら自分の力でチャレンジしたり、他の小学校との交流を深めたり、友達や親子で力を合わせたりして、それぞれ完成させた自分の作品をお互い見せ合うなどして楽しみ、一生懸命作った思い出とともに大切に持ち帰りました。

（青少年部会）



「あきらめなくて切るぞ」

